

新春！落語会 林家たい平・桂宮治二人会

原田義則(3組)

1月15日の午後、坂戸市文化会館で開催された「新春！落語会 林家たい平・桂宮治二人会」を観に行きました。二人は何れも日テレで毎週日曜日夕刻に放映されている「笑点」のレギュラーメンバーなので人気があり、1000人超の会場もほぼ満席でした。

二人共、古典落語（演目は分からず）を演じたのですが、何れも家族ネタを交えた長いまくらの方が本編や落ちよりも面白く、会場は大いに沸きました。特に林家たい平師匠は近くの秩父の出身でそれに関わる話に加えて、初代林家三平師匠の末亡人で昨年末に亡くなった故海老名香葉子さん宅に長らく内弟子として生活していた入門当時の様々なエピソードが面白く、大いに笑いました。また最後に「笑点」でも良く演じる「スターマイン」のパフォーマンスでも会場を沸かせました。

実は二人の師匠の前に、林家たい平師匠の一番弟子林家あずみの三味線漫談と二番弟子で二つ目の林家咲太郎（たい平師匠の次男）の落語も聴きました。

観客は皆優しく、それ程面白くない(成長過程にある?)若手の芸に対しても、しっかりと声援を送っていたことには変な感動を覚えました。

実は元同僚に古典芸能に詳しい人物がいて、関東同窓会総会での落語会の他、勧められて上野鈴木演芸場や国立演芸場（現在休館中）に落語を聴きに行ったこともあります。この二人会を聴くのは、コロナパンデミック前の公演に続く2回目だったのですが、前回同様楽しませて貰いました。皆さんも一度は古典芸能に触れる機会を持つのも良いかなと思います。

2026年1月17日記

以上

新春！特撰落語会
人気の二人が豪華競演！
二人会
林家たい平 桂宮治

令和8年**1月15日 木** **坂戸市文化会館**
大ホール
開演14:00 (開場13:30) 全席指定 **4,400円**
〒350-0228 埼玉県坂戸市元町17-1
【平日ディラップ 4,000円(両部席手帳を併せてください)】 東武東上線北坂戸駅東口下車、徒歩約10分
【プレイガイド】チケット発売日:10/8(水) ※本観覧券の人間はご遠慮ください。 ※できるだけお早めにお申し込みください。

●坂戸市文化会館	049-282-0100 (窓口受付9:00より・電話受付13:00より)
●チケットぴあ	(Pコード536-624)
●イープラス	http://eplus.jp/
●ローソンチケット	(Lコード33417)
●エイフル企画	03-6240-1052

主催：坂戸市文化会館 (指定管理者) 株式会社エミックスパブリックビジネス / エイフル企画株式会社